

【企画・研究係彙報】（令和6年1月～12月）

【令和5年度】

- 1月7日 美夫君志会例会(会場:中京大学)で井上さやか企画・研究係長(以下、井上係長)が「博物館と万葉集」と題して講演。
- 1月8日 日本書紀研究会の編集会議に阪口由佳主任研究員(以下、阪口研究員)が出席。
- 1月9日 名都美術館企画展「鳥になった画家 烏頭尾精の世界」に当館所蔵日本画7点を貸し出し。
- 1月10日 全国美術館会議主催「小規模館研究部会第55回研修会」(会場:梅田スカイビル)に染田英美子主任学芸員(以下、染田学芸員)が参加。
- 1月12日 館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」の記者内覧会を実施。平出実乃里技師(以下、平出学芸員)が取材対応。
- 1月13日 館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」(展示期間:1月13日～3月3日)を万葉文化館日本画展示室にて開催。
- 1月14日 館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 1月14日 橿原市立図書館主催「万葉集講座」(会場:橿原市中央公民館)で竹内亮主任研究員(以下、竹内研究員)が「橿原市域の古代史と『万葉集』」と題して講演。
- 1月17日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で井上係長が「譬喩歌(2)(巻7・1331～1367番歌)」を講義。以後、「万葉集をよむ」のインターネット同時配信を毎回実施。
- 1月17日 館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 1月19日 古都飛鳥保存財団主催「飛鳥・藤原まると博物館検定」問題作成委員会(会場:古都飛鳥保存財団)に井上係長が出席。
- 1月20日 やまとびとツアーズ主催「万葉古代学研究者と行く!～第2回～日本古来の歌集に綴られた宇陀を訪ねる」(会場:万葉文化館)で井上係長が「天武天皇と柿本人麻呂」と題して講演。あわせて館内案内を実施。かざろひの丘万葉公園などの現地案内講師をつとめる。
- 1月24日 まほろば歴史同好会主催「まほろば歴史同好会第69回例会」(会場:THE KASHIHARA)で井上係長が「万葉集からみた皇極・斉明天皇」と題して講演。
- 1月27日 奈良教育大学ESD・SDGsセンター主催「第5回万葉文化館授業づくりセミナー」(会場:万葉文化館)に井上係長・阪口研究員が参加。
- 1月27日 第94回「万葉古代学講座」(会場:万葉文化館)で竹内研究員が「飛鳥池遺跡と古代の工房」と題して講義。以後、「万葉古代学講座」のインターネット同時配信を毎回実施。
- 2月3日 第95回「万葉古代学講座」(会場:万葉文化館)で阪口研究員が「万葉集と仁徳・雄略天皇」と題して講義。
- 2月17日・18日 万葉文化館ボランティアガイド研修で井上係長・竹内研究員・阪口研究員・染田学芸員・平出学芸員が講師を務める。
- 2月18日 すみよし歴史案内人の会主催「すみよし歴史案内人の会研修会」(会場:住吉区民センター)で阪口研究員が「古事記の魅力」と題して講演。

『万葉古代学研究年報』第23号(2025年)

- 2月21日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で竹内研究員が「譬喩歌(3)(巻7・1368～1403番歌)」を講義。
- 2月21日 館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 2月27日 奈良県中南和地域観光活性化プロジェクト会議主催「奈良大和四寺巡礼と「巡礼スタンプラリー」ファムトリップ」(会場:万葉文化館ほか奈良県内各所)で竹内研究員・平出学芸員が館内案内を実施。
- 3月6日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:3月6日～5月4日)。寛永版本・宝永版本『万葉集』(巻8・1418)を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 3月9日 瀬戸まちの活動センター主催「瀬戸市男女共同参画推進事業トライアングルフェア」(会場:パルティセと)で井上係長が「1300年の時を超えて―万葉歌人のメッセージ―」と題して講演。
- 3月15日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」の記者・招待者内覧会を実施。染田学芸員が取材対応。
- 3月16日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」(展示期間:3月16日～5月6日)を万葉文化館日本画展示室にて開催。
- 3月16日 古都飛鳥保存財団主催「令和あすか塾」(会場:明日香村中央公民館)で井上係長が「聖武天皇と飛鳥」と題して講演。
- 3月16日・17日 第14回万葉文化館委託共同研究(研究代表者:東城敏毅氏)研究会(会場:万葉文化館)を実施。
- 3月17日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」関連イベントとして、「長谷川義史さん絵本ライブ&サイン会」(会場:万葉文化館)を開催。長谷川義史氏による絵本ライブとサイン会を実施。
- 3月20日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で阪口研究員が「挽歌(巻7・1404～1417番歌)」を講義。
- 3月20日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 3月22日 『万葉古代学研究年報』第22号を刊行。論文・研究ノート・共同研究報告をJ-STAGE(国立研究開発法人科学技術振興機構が運営するオンラインプラットフォーム)で公開。
- 3月23日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」のギャラリートークを実施。
- 3月24日 第8回万葉文化館主宰共同研究(研究代表者:井上係長)の第6回研究会をオンラインで実施。
- 3月31日 竹内研究員が離任。
- 【令和6年度】
- 4月1日 中本和主任研究員(以下、中本研究員)が着任。
- 4月6日 特別展「とびだせ!長谷川義史展」関連イベントとして、「おはなしの森」(会場:万葉文化館)を開催。当館図書・情報室の職員が長谷川義史氏の絵本の読み聞かせを実施。
- 4月17日 FMヤマト「飛鳥・橿原の達人に学べ 第1部 飛鳥藤原の魅力発見」(会場:近鉄百貨店橿原店)に、井上係長が出演(生放送)。
- 4月19日 三郷町教育委員会主催「三郷町みさと万葉学習会」(会場:三郷町立図書館)で阪口研究員が『万葉集』巻八の世界」と題して講演。

- 4 月 21 日 王寺町観光協会主催「歴史リレー講座 大和の古都はじめ」(会場:リーベル王寺)で井上係長が「『万葉集』の古写本と古筆切一万葉文化館蔵本を中心に一」と題して講演。
- 4 月 24 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で井上係長が「春の雑歌(1)(巻8・1418～1427 番歌)」を講義。
- 4 月 24 日 特別展「とびだせ! 長谷川義史展」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 4 月 28 日 特別展「とびだせ! 長谷川義史展」関連イベントとして、「長谷川義史さん絵本ライブ & サイン会」(会場:万葉文化館)を開催。長谷川義史氏による絵本ライブとサイン会を実施。
- 5 月 4 日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:5月4日～7月18日)。寛永版本・宝永版本『万葉集』(巻8・1503)を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 5 月 12 日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 5 月 16 日 関西・歴史文化首都フォーラム奈良実行委員会主催「関西・歴史文化首都フォーラム in Nara」(会場:奈良県バスターミナル)で、井上係長が「味酒の国 大和一万葉の酒を巡って一」と題して妖怪書家・逢香氏とトークセッション。
- 5 月 18 日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」(展示期間:5月18日～7月7日)を万葉文化館日本画展示室にて開催。開会式と内覧会を実施。
- 5 月 18 日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」関連イベントとして、「佐藤太清を語る」(会場:万葉文化館)を開催。大矢紀氏(日本美術院同人・評議員)、福田千恵氏(日展理事・日本芸術院会員)、安田晴美氏(美術史家・福知山市佐藤太清記念美術館顧問)によるトークショーを実施。
- 5 月 18 日 上代文学会・古事記学会合同大会(会場:ノートルダム清心女子大学)で井上係長・阪口研究員が上代文学会理事会に出席。
- 5 月 19 日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 5 月 19 日 上代文学会・古事記学会合同大会(会場:岡山大学)で井上係長・阪口研究員が古事記学会理事会に出席。
- 5 月 21 日 筑波大学付属駒場高校一行来館、阪口研究員がミニ講座・館内案内を実施。
- 5 月 22 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で阪口研究員が「春の雑歌(2)(巻8・1428～1431番歌)」を講義。
- 5 月 22 日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 5 月 24 日 関西大学の村田右富実教授一行来館、井上係長が館内案内を実施。
- 5 月 25 日 奈良教育大学ESD・SDGsセンター主催「第 1 回万葉文化館授業づくりセミナー」で井上係長・阪口研究員・中本研究員が明日香村内を案内。
- 5 月 29 日 古都飛鳥保存財団主催「飛鳥・藤原まると博物館検定」問題作成委員会(会場:古都飛鳥保存財団)に井上係長が出席。
- 6 月 1 日・2 日 第8回万葉文化館主宰共同研究(研究代表者:井上係長)第7・8回研究会を実施。
- 6 月 5 日 FMヤマト「飛鳥・橿原の達人に学ぶ 第1部 飛鳥藤原の魅力発見」(会場:近鉄百貨店橿原店)に、平出学芸員が出演(生放送)。
- 6 月 8 日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」関連イベントとして、ワークショップ「想

- い出の色彩を映してみよう—太清がのこした色紙を使って—(会場:万葉文化館)を開催。小淵暁子氏(イラストレーター)、安田晴美氏によるワークショップを実施。
- 6月9日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」関連イベントとして、「太清絵画と音楽—絵画世界から生まれたファッションをまとう—」(会場:万葉文化館)を開催。諸岡由美子氏(チェロ)、岩崎宇紀氏(電子チェンバロ)、小淵暁子氏(イラストレーター)、安田晴美氏によるコンサートとトークショーを実施。
- 6月12日 委託共同研究審査会を開催。
- 6月16日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 6月19日 奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」(会場:奈良県立大学)に井上係長が出席。
- 6月26日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で中本研究員が「春の雑歌(3)(巻8・1432～1440番歌)」を講義。
- 6月26日 特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」で平出学芸員がギャラリートークを実施。
- 6月29日 東アジア比較文化国際会議日本支部の理事会(会場:天理大学)に、井上係長が出席。
- 7月6日 美夫君志会常任理事会および理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 7月9日～12日 古典籍撮影(会場:収蔵庫前室)に研究員が立ち会い。
- 7月11日 テネシー大学のチトコ・デュー・ブランディス教授が来館、井上係長が館内を案内。
- 7月13日 奈良教育大学ESD・SDGsセンター主催「第2回万葉文化館授業づくりセミナー」(会場:万葉文化館)に井上係長・阪口研究員・中本研究員が出席。
- 7月14日 春日大社主催「いのちと心の講座」(会場:春日大社感謝・共生の館)で、井上係長が「萬葉歌に詠まれた春日大社境内」と題して講演。
- 7月19日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:7月19日～10月17日)。『万葉集 傍注』(巻8・1627)を展示。阪口研究員が解説を執筆。
- 7月20日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「万葉こども教室」(会場:万葉文化館)を開催。阪口研究員が館内を案内。
- 7月20日 館蔵品展「万葉 恋ものがたり」(展示期間:7月20日～9月16日)を万葉文化館日本画展示室にて開催。
- 7月21日 館蔵品展「万葉 恋ものがたり」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 7月24日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で井上係長が「春の雑歌(4)(巻8・1441～1447番歌)」を講義。
- 7月24日 館蔵品展「万葉 恋ものがたり」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 7月27日 研究会・飛ぶ鳥一行が来館し、貴重書展観。井上係長が立ち会い。
- 7月27日 古都飛鳥保存財団主催「令和あすか塾」(会場:明日香村中央公民館)で阪口研究員が「天武天皇と柿本人麻呂」と題して講演。
- 7月28日 奈良県立図書情報館主催「図書館劇場XIX-II」(会場:奈良県立図書情報館)で、井上係長が『万葉集』の宮都歌」と題して講演。
- 8月5日～7日 第8回万葉文化館主宰共同研究(研究代表者:井上係長)の第9～11回研究会を実施。若狭地方を調査。
- 8月9日 南カリフォルニア大学のジェイスン・ウェッブ教授が来館、井上係長が館内を案内。

- 8 月 10 日 平城京跡サポートネットワーク主催「平城京歴史講座」(会場:平城宮いざない館)で阪口研究員が「古事記における風と雲」と題して講演。
- 8 月 11 日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「学芸員の仕事を体験してみよう」(会場:万葉文化館)を開催。平出学芸員が講師を務める。
- 8 月 17 日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「フレスコ画を描いてみよう」(会場:万葉文化館)を開催。染田学芸員が講師を務める。
- 8 月 18 日 「にぎわいフェスタ夏」の一環として、こども向けイベント「万葉こども教室」(会場:万葉文化館)を開催。阪口研究員が館内を案内。
- 8月19日～23日 文化庁主催「指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー」(会場:京都国立博物館)に染田学芸員が参加。
- 8 月 22 日 鶴見大学の新沢典子教授一行が来館、古典籍調査。井上係長・阪口研究員が立ち会い。
- 8 月 23 日 古都飛鳥保存財団主催「飛鳥・藤原まると博物館検定」問題作成委員会(会場:古都飛鳥保存財団)に井上係長が出席。
- 8 月 27 日 東城敏毅氏(ノートルダム清心女子大学教授)一行が来館。
- 8 月 28 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で阪口研究員が「春の相聞(1)(巻8・1448～1455番歌)」を講義。
- 8 月 28 日 館蔵品展「万葉 恋ものがたり」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 9 月 4 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で中本研究員が「春の相聞(2)(巻8・1456～1464番歌)」を講義。
- 9 月 4 日 館蔵品展「万葉 恋ものがたり」で染田学芸員がギャラリートークを実施。
- 9 月 4 日 二松学舎大学の塩沢一平教授一行が来館。
- 9 月 8 日 美夫君志会常任理事会(会場:中京大学)に、井上係長が出席。
- 9 月 10 日 韓国安城市研修一行が来館。
- 9 月 15 日 日本博2.0事業(委託型)関連講座として「万葉の日記念講座(テーマ「天武天皇と聖武天皇」)」(会場:万葉文化館)で井上係長が「天武と聖武—『万葉集』を軸に一」、阪口研究員が「『古事記』・『日本書紀』と天武天皇」、中本研究員が「聖武天皇と皇統意識」と題して講義。インターネット同時配信、アーカイブ配信を実施。
- 9 月 20 日 奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」(会場:奈良県立大学)に井上係長が出席。
- 9 月 23 日 日本博2.0事業(委託型)関連講座として「万葉古代学東京講座(テーマ「天武天皇と聖武天皇」)」(会場:奈良まほろば館)で井上係長が「天武と聖武—『万葉集』を軸に一」、阪口研究員が「『古事記』・『日本書紀』と天武天皇」、中本研究員が「聖武天皇と皇統意識」と題して講義。
- 9 月 29 日 宇陀松山まちづくり協議会主催「歴史講座」(会場:宇陀松山会館)で、井上係長が「宇陀市の万葉歌—歌碑を中心に—」と題して講演。
- 10 月 4 日 NPO法人のべおか天下一市民交流機構主催「能楽講座」(会場:延岡市民協働まちづくりセンター)で、井上係長が「花筐—古代への憧憬—」と題して講演。
- 10 月 18 日 一般展示室「さまざまな万葉集」の展示替え(展示期間:10月18日～12月27日)。寛永版本『万葉集』(巻8・1555)を展示。中本研究員が解説を執筆。
- 10 月 19 日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」(展示期間:10月19日～12月

- 8日)を日本画展示室にて開催。開会式と内覧会を実施。石松日奈子参与(以下、石松参与)と学芸員・研究員によるギャラリートークを実施。
- 10月20日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」で染田学芸員と中本研究員がギャラリートークを実施。
- 10月20日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」関連イベントとして、関連講演会①(会場:万葉文化館)を開催。石橋茂登氏(奈良文化財研究所飛鳥資料館学芸室長)が「富本銭と飛鳥池工房」、井上係長が「飛鳥池遺跡と万葉集」と題して講演。
- 10月22日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」の紹介パネル展示(展示期間:10月22日～11月4日)を奈良県立図書情報館エントランスにて開催。
- 10月23日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で井上係長が「夏の雑歌(1)(巻8・1465～1471番歌)」を講義。
- 10月23日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」で染田学芸員と中本研究員がギャラリートークを実施。
- 10月25日 株式会社啓林堂書店主催『『奈良公園の案内書～極～』トークイベント』(会場:ならファミリー)で、井上係長が千田稔奈良県立図書情報館長とトークセッション。
- 10月26日 奈良教育大学ESD・SDGsセンター主催「第3回万葉文化館授業づくりセミナー」(会場:万葉文化館)に井上係長・阪口研究員・中本研究員が出席。
- 10月26日 日本博2.0事業(委託型)関連イベントとして研究員による英語ガイドツアー「Guided Tours by Researchers」を開催。
- 10月27日 日本博2.0事業(委託型)関連イベントとして妖怪書家・逢香さんによる書画ワークショップを開催。
- 11月2日・3日 日本博2.0事業(委託型)関連イベント・特別展関連ワークショップとして「富本銭をつくろう」を実施。
- 11月3日 橿原考古学研究所の青柳正規所長一行が来館、阪口研究員と平出学芸員が館内を案内。
- 11月3日 桜井市立図書館主催「図書館文化講座」(会場:桜井市立図書館)で中本研究員が「鎌足の墓所」と題して講演。
- 11月6日 奈良県立大学ユーラシア研究センター主催「近世奈良を語る会」(会場:奈良県立大学)で、井上係長が「万葉文化館蔵の古典籍について」と題して研究発表。
- 11月6日 FMヤマト「飛鳥・橿原の達人に学べ 第1部 明日香村、橿原市の魅力発見」(会場:近鉄百貨店橿原店)に、染田学芸員が出演(生放送)。
- 11月7日 万葉歌碑英語解説板除幕式(桜井市)に及川あずさ館長が出席、阪口研究員が同行。当館監修の桜井市内万葉歌碑英語解説が公開開始。
- 11月9日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」関連イベントとして、関連講演会②(会場:万葉文化館)を開催。石松日奈子氏(万葉文化館参与)が「〈飛鳥・藤原〉と東アジアの仏像」と題して講演。
- 11月9日 放送大学奈良学習センター主催の面接授業(会場:放送大学奈良学習センター)で井上係長が「万葉文化概論」と題して講義。
- 11月10日 放送大学奈良学習センター主催の面接授業(会場:万葉文化館)で井上係長が「万葉文化概論」と題して現地踏査引率及び講義。

- 11 月 13 日 長塚ゆみ子氏(アトリエりざん)が来館、平出学芸員が館内を案内。
- 11 月 15 日 三郷町教育委員会主催「三郷町みさと万葉学習会」(会場:三郷町立図書館)で中本研究員が「鎌足の死因」と題して講演。
- 11 月 17 日 第14回委託共同研究「古代における地方文化の創成—大和の東西—」(研究代表者:東城敏毅氏)の成果報告として第22回万葉古代学公開シンポジウム「古代における地方文化の創成—大和の東西—」を開催。若狭徹氏が「古墳時代東国の歴史的特性—万葉集東歌を絡めて—」、東城敏毅氏が「東歌における「駒」の文学表現の分析 —「杳履けわが背」から見る東国 —」、田中史生氏が「遣唐使・遣新羅使の旅と祈りと対外認識 —『万葉集』を手がかりとして —」、松田聡氏が「『鄙』の創成 — 律令官人による風土の〈発見〉 —」、清岡央氏が「近代における文化財報道と地域意識の形成— 明治の新聞は古代をどう伝えたか—」と題して報告。
- 11 月 22 日 ダナン外国語大学主催「古典の日」(会場:ベトナム国立ダナン外国語大学)で、井上係長が「日本の古典文学—『万葉集』を中心に—」と題して講演。
- 11 月 23 日 生駒基達氏(薬師寺副住職)一行が来館、平出学芸員・中本研究員・阪口研究員が館内を案内。
- 11 月 27 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で阪口研究員が「夏の雑歌(2)(巻8・1472～1479番歌)」を講義。
- 11 月 27 日 特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」で染田学芸員と中本研究員がギャラリートークを実施。
- 11 月 28 日 なら食と農の魅力創造国際大学校「奈良学入門講座」の一環として、井上係長が「『万葉集』の世界—食と農を中心に—」と題して講義及び館内案内を実施(会場:万葉文化館)。
- 11 月 29 日 和歌山県立博物館の関根館長が来館、平出学芸員が館内を案内。
- 11 月 30 日 イオン銀行主催「イオン銀行上場50周年特別セミナー」(会場:イオンモール樫原)で、井上係長が「『万葉集』と古代日本の貨幣経済」と題して講演。
- 12 月 1 日 三浦敬任技師(学芸員)が着任(奈良県立美術館と兼務)。
- 12 月 4 日 講座「万葉集をよむ」(会場:万葉文化館)で中本研究員が「夏の雑歌(3)(巻8・1480～1488番歌)」を講義。
- 12 月 7 日 奈良教育大学ESD・SDGsセンター主催「第4回万葉文化館授業づくりセミナー」(会場:万葉文化館)に阪口研究員・中本研究員が出席。
- 12 月 8 日 美夫君志会常任理事会(オンライン)に、井上係長が出席。
- 12 月 12 日 笠岡市立竹喬美術館特別展「日本画家 入江西一郎のどうぶつ画」に当館所蔵万葉日本画1点を貸し出し。
- 12 月 17 日 奈良芸術短期大学「明日香学」の一環として、井上係長が「飛鳥と万葉」と題して講義(会場:奈良芸術短期大学)。
- 12 月 21 日 東アジア比較文化国際会議日本支部の理事会(オンライン)に、井上係長が出席。
- 12月22日・23日 第8回万葉文化館主宰共同研究(研究代表者:井上係長)の第12・13回研究会を実施。伊賀・柳生方面を調査。

【井上 さやか】

[研究論文]

「律令国家と詩歌—『万葉集』原撰部への道程—」(『万葉古代学研究年報』第22号、奈良県立万葉文化館)、令和6年3月

「飛鳥池遺跡と万葉集」(『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化』図録、奈良県立万葉文化館)、令和6年10月

[研究発表]

「博物館と万葉集」(美夫君志会1月例会)、令和6年1月7日

「万葉文化館蔵の古典籍について」(奈良県立大学ユーラシア研究センター「近世奈良を語る会」)、令和6年11月6日

[書籍等出版物]

〔分担執筆〕「奈良公園ゆかりの歌」(『奈良公園の案内書～極～』KADOKAWA)、令和6年3月

〔分担執筆〕『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化』図録、奈良県立万葉文化館、令和6年10月(コラム「『万葉集』と天武天皇」、第一章・第二章章扉、展示作品解説6点)

[その他]

「はじめての万葉集 Vol.118 奈良の大路」(『県民だより奈良』2024年2月号、奈良県広報広聴課)、令和6年2月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年3月6日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年3月20日)

「舒明天皇の国見歌」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』19号)、令和6年3月27日

「〈万葉文化〉を展示する」(『万葉古代学研究年報』第22号)、令和6年3月

「学界時評:デジタルアーカイブと分野横断研究」(『日本文学』第73巻第3号)、令和6年3月

「コラム:〈方言力〉の可能性—多様性の時代に—」(『公立大学法人奈良県立大学ユーラシア研究センター研究叢書3 Vol.1 近世の奈良を見つめ直す。Ⅲ「ふる里の言葉」rerecord』、京阪奈情報教育出版)、2024年3月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年5月1日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年5月15日)

「はじめての万葉集 Vol.121 旧都への思い」(『県民だより奈良』2024年5月号、奈良県広報広聴課)、令和6年5月

「特集 万葉の歌とともに古道を歩く」(『NHKラジオ深夜便』2024年5月号、NHK財団)、令和6年5月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年7月24日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年8月21日)

「はじめての万葉集 Vol.124 鳥の宮の勾の池」(『県民だより奈良』2024年8月号、奈良県広報広聴課)、令和6年8月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年10月30日)

「ゆかしき言の葉 飛鳥と『万葉集』:トブトリと云え?」(古都飛鳥保存財団広報紙「飛鳥びと」2024年秋・冬号、令和6年10月)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年11月13日)

「はじめての万葉集 Vol.127 世間の無情を厭う」(『県民だより奈良』2024年11月号、奈良県広報広聴課)、令和6年11月

「三笠の山に月の船出づ」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』22号)、令和6年12月15日

【阪口 由佳】

[研究論文]

「万葉集にみる仁徳・雄略天皇」(『万葉古代学研究年報』第22号)、令和6年3月

[書籍等出版物]

〔分担執筆〕「『万葉集』からみる五條」(『新五條市史 文芸文学編』、五條市)令和6年3月

〔書評〕「金井清一著『古事記編纂の論』」(『萬葉』237号、萬葉学会)令和6年3月

〔分担執筆〕『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化』図録、奈良県立万葉文化館、令和6年10月(展示作品解説、コラム「仏足跡歌碑と仏足石歌体」、「『古事記』・『日本書紀』と天武天皇」)

[その他]

「はじめての万葉集 Vol.117 「笠の山」と「雨」」(『県民だより奈良』2024年1月号、奈良県広報広聴課)、令和6年1月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年2月7日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年2月21日)

「はじめての万葉集 Vol.120 松の枝を結ぶ心」(『県民だより奈良』2024年4月号、奈良県広報広聴課)、令和6年4月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年4月3日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年4月17日)

「見る知る万葉文化館コレクション 日本の昔噺シリーズNo9:八頭ノ大蛇」(読売新聞〈地域版〉、令和6年5月8日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年5月29日)

「はじめての万葉集 Vol.122 藤原宮の御井の歌」(『県民だより奈良』2024年6月号、奈良県広報広聴課)、令和6年6月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年6月12日)

「夏の到来」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』20号)、令和6年7月3日

「はじめての万葉集 Vol.125 二代の岡本天皇」(『県民だより奈良』2024年9月号、奈良県広報広聴課)、令和6年9月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年9月4日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年9月18日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年11月27日)

「はじめての万葉集 Vol.128 香具山の故りにし里」(『県民だより奈良』2024年12月号、奈良県広報広聴課)、令和6年12月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年12月11日)

【竹内 亮】

[研究論文]

「貨幣鑄造機関の起源と成立」(『万葉古代学研究年報』第22号)、令和6年3月

[その他]

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年1月24日)

「見る知る万葉文化館コレクション 柿本人麻呂像」(読売新聞〈地域版〉、令和6年1月25日)
「見る知る万葉文化館コレクション 出雲国大社之図」(読売新聞〈地域版〉、令和6年1月31日)
「はじめての万葉集 Vol.119 あをによし奈良の都」(『県民だより奈良』2024年3月号、奈良県広報広聴課)、令和6年3月

【中本 和】

[書籍等出版物]

[分担執筆]『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化展』図録、奈良県立万葉文化館、令和6年10月(展示作品解説、[コラム]「律令制と天武天皇」)

[その他]

「はじめての万葉集 Vol.123 舒明天皇の国見」(『県民だより奈良』2024年7月号、奈良県広報広聴課)、令和6年7月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年6月26日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年7月10日)

「秋の田の稲穂」(万葉文化館ファンクラブ通信『とぶとり』21号)、令和6年9月26日

「はじめての万葉集 Vol.126 古代の髪形」(『県民だより奈良』2024年10月号、奈良県広報広聴課)、令和6年10月

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年10月2日)

「やまと万葉がたり」(毎日新聞〈奈良版〉、令和6年10月16日)

【染田 英美子】

[研究論文]

「研究ノート 奈良県立万葉文化館所蔵の法隆寺金堂壁画模写図について」(『万葉古代学研究年報』第22号、奈良県立万葉文化館)、令和6年3月

「名所図会からみる〈飛鳥・藤原〉と天武天皇ゆかりの地」(『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化』図録、奈良県立万葉文化館)、令和6年10月

[書籍等出版物]

[分担執筆]『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化』図録、奈良県立万葉文化館、令和6年10月(論考、展示作品解説ほか)

[担当展覧会]

特別展「とびだせ！長谷川義史展」(会期：令和6年3月16日～5月6日)

館蔵品展「万葉 恋ものがたり」(会期：令和6年7月20日～9月16日)

特別展「富本銭特別展示 天武天皇と〈飛鳥・藤原〉の文化」(会期：令和6年10月19日～12月8日)

[その他]

「見る知る万葉文化館コレクション 高橋天山『山のしづく』」(読売新聞〈地域版〉、令和6年7月3日)

「見る知る万葉文化館コレクション 木村圭吾『情焼く』」(読売新聞〈地域版〉、令和6年7月17日)

「見る知る万葉文化館コレクション 畠中光享『春柳葛城山』」(読売新聞〈地域版〉、令和6年9月4日)

「見る知る万葉文化館コレクション 三輪良平『花のみに咲きて』」(読売新聞〈地域版〉、令和6年10月2日)

「夕刊コラム 私のイチオシコレクション」(朝日新聞〈全国版〉、令和6年10月22日)

「見る知る万葉文化館コレクション 稲元実《雨後》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年11月30日)

「見る知る万葉文化館コレクション 中野弘彦《吉野繚乱一時雨》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年12月14日)

【平出 実乃里】

[研究論文]

上村松園「《楊貴妃》における正倉院宝物の影響について」(『奈良大学文化財学報』42集)令和6年3月

[書籍等出版物]

[分担執筆]『特別展 富本銭特別展示 天武天皇と《飛鳥・藤原》の文化』展図録、奈良県立万葉文化館、令和6年10月([コラム]歴史画の中の飛鳥・藤原、展示作品解説)

[担当展覧会]

館蔵品展「7人の万葉歌人からたどる万葉集」(会期:令和6年1月13日～3月3日)

特別展「生誕110年 佐藤太清展 水の心象」(会期:令和6年5月18日～7月7日)

特別展「富本銭特別展示 天武天皇と《飛鳥・藤原》の文化」(会期:令和6年10月19日～12月8日)

[その他]

「見る知る万葉文化館コレクション 千住博《ウォーターフォール》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年2月21日)

「見る知る万葉文化館コレクション 林功《万葉懷風》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年3月6日)

「見る知る万葉文化館コレクション 田渕俊夫《はぎの頃》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年3月20日)

「見る知る万葉文化館コレクション 鈴木竹柏《明日香》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年4月3日)

「見る知る万葉文化館コレクション 西田俊英《秋山迷ひぬる》」(読売新聞〈地域版〉、令和6年7月21日)

◆収蔵品貸出実績

令和6年1月16日～3月10日

「鳥になった画家 鳥頭尾精の世界」 一般財団法人林美術財団名都美術館主催

収蔵品7点

令和6年11月16日～令和7年2月2日

「日本画家 入江酉一郎のどうぶつ画」 笠岡市立竹喬美術館主催

万葉日本画1点